

◆ 薬事・食品衛生審議会において公知申請に係る事前評価が終了し、薬事承認上は適応外であっても保険適用の対象となる医薬品 (4/26付)

【参考】厚労省 : <https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/topics/110202-01.html>PMDA : <https://www.pmda.go.jp/review-services/drug-reviews/review-information/p-drugs/0017.html>

| 保険適用日 | 一般名 | 販売名 | 会社名 | 追記される予定の用法及び用量 (下線部追記、取消線部削除。関連する部分のみ抜粋) |
|-------|------------------|----------------------------------|------------|---|
| 4/26 | エルトロンボパグ オラミン | レボレード錠12.5mg レボレード錠25mg | ノバルティスファーマ | <慢性特発性血小板減少性紫斑病> 通常、成人及び1歳以上の小児には、エルトロンボパグとして初回投与量12.5mgを1日1回、食事の前後2時間を避けて空腹時に経口投与する。なお、血小板数、症状に応じて適宜増減する。また、1日最大投与量は50mgとする。 |
| 4/26 | ロミプロスチム (遺伝子組換え) | ロミプレート皮下注250µg調製用 | 協和キリン | <慢性特発性血小板減少性紫斑病> 通常、成人及び1歳以上の小児には、ロミプロスチム (遺伝子組換え) として初回投与量1µg/kgを皮下投与する。投与開始後、血小板数、症状に応じて投与量を適宜増減し、週1回皮下投与する。また、最高投与量は週1回10µg/kgとする。 |
| 4/26 | リツキシマブ (遺伝子組換え) | リツキサン点滴静注100mg リツキサン点滴静注500mg | 全薬工業 | <多発血管炎性肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎、慢性特発性血小板減少性紫斑病、後天性血栓性血小板減少性紫斑病、全身性強皮症> 通常、成人には、リツキシマブ (遺伝子組換え) として1回量375mg/m ² を1週間間隔で4回点滴静注する。 <既存治療で効果不十分なループス腎炎、慢性特発性血小板減少性紫斑病> 通常、リツキシマブ (遺伝子組換え) として1回量375mg/m ² を1週間間隔で4回点滴静注する。 |